

本日の流れ

- はじめに 10分
- 市の公共空間情報 5分
- プロデュース企画 50分
- 現地視察 50分
- 今後のプロデュース会議 5分

はじめに

- 前回のふり返り
- 気になったあの人に深掘り質問

市の公共空間情報

■ 市民広場を中心とした公共空間

市民広場は誰もがみんなで楽しむことができる空間として利用されています。

市主催の祭りや商工会、わびあと連携したイベントを開催しており、市民文化センターや議会棟1階、旧保健センターと一体的に活用することもできます。

広沢地区エリアマネジメントの一環として、市民広場を中心としたにぎわい創出事業や地域価値の向上を図る事業を進めています。



市民広場を使用する方法は？

原則として、市との連携事業であれば、行政財産の使用許可をとることができます。

電気水道は使えるのか？

常設された電源、水道があります。



5月 わこらぼまつり



7月 わびあ夏まつり



11月 市民まつり

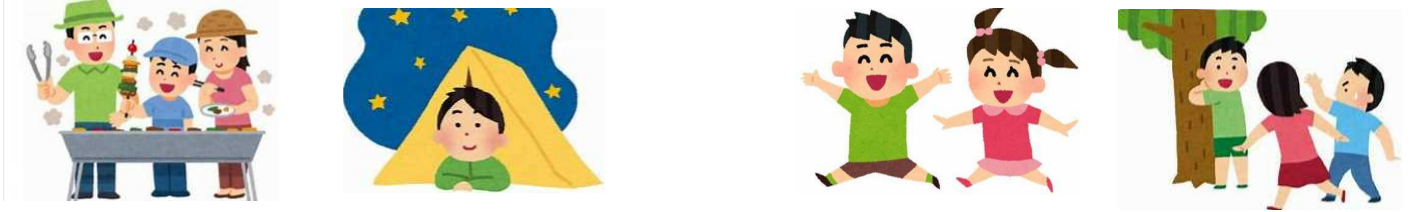


1月 ニッポン全国鍋グランプリ

プロデュース企画

企画への各自リサーチ結果共有（15分）

- ① ピクニック・キャンプイベントに付加価値をつけるアウトドア企画
- ② 広場を広く使った外遊びとして、ルールがわかりやすく大人数で楽しめる企画



2つの企画にわかれてグループワーク（30分）

実現させる企画の方針を話し合しましょう。（開催月、対象、内容、費用）

- ① 区画使用料を徴収するピクニック・キャンプイベント
- ② 広場遊びイベント／未来を考えるワークショップ

外環丸山台広場のメリットは？

場所の使用料免除。参加料を徴収してもいい。駐車場あり。直火でなければ火気OK

外環丸山台広場の課題は？

トイレ・ガス・電気・水道の常設は現状ない。

草刈り年間予定：12t/m²（北）例年2月、 2t/m²（南）例年8月・12月

イベント資材や道具は？

市から貸出可：コミュニティ啓発機材（テント、調理器具、アンプ）、草刈り機など

各チームで話し合ったことを発表（5分/チーム）

現地視察

位置確認

動線

企画イメージ



今後のプロデュース会議

- 5回目：10月19日（木）、30日（月）、31日（火）のいずれか（ご相談）
公共空間の利活用のプロデュース企画の話し合い、実施計画、役割決め

	③R5.8	④R5.9	⑤R5.10	⑥R5.11	⑦R5.12	⑧R6.1	⑨R6.2	⑩R6.3	R6.4
企画の話し合い		企画の話し合い 方針確定	実施計画 役割決め						